

# 再出発を見守り、 支えるまちへ。

再犯防止推進ハンドブック



秋田県

日本の犯罪件数の約50%が再犯によるもの。

# 再犯の負のサイクルを知っていますか??



立ち直りたい思いはあるのに、**地域で孤立**してしまって、再び罪を重ねてしまう...!?

負のサイクルから抜け出すためには**周りのサポート**が大切なんだね!!

# 地域の力で防げる犯罪・非行があります!



## 地域社会とのつながり

「安全・安心」な「まち」をつくるため  
再犯を防ぐ環境づくりが  
大きなポイントです。

### 私たちに何ができるかな?

このハンドブックを通して、**どんな関わり方ができるか一緒に考えてみよう!!**

幸せの黄色い鳥  
案内役: き〜ちゃん

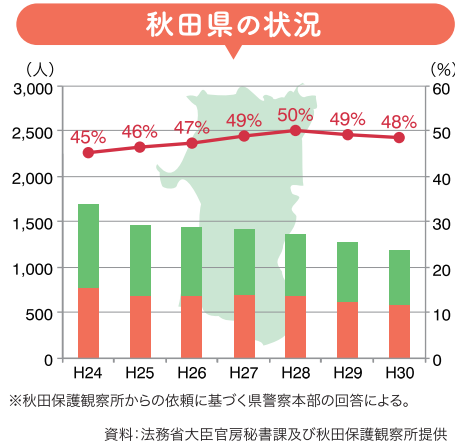
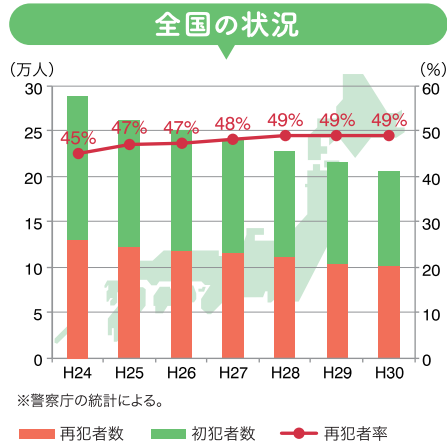
#### 再犯防止推進ハンドブック もくじ

1. 再犯の負のサイクルを知っていますか??	2	4. 再犯の防止に必要なこと	
2. 再犯はなぜ起きる?	4	①仕事の確保	8
3. 再犯のない秋田県へ! 秋田県再犯防止推進計画	6	②住居の確保	10
		③高齢者等への支援	12
		5. 私たちの生活とのつながり	14
		6. 立ち直りの先にある「明るい未来」のために。	16
		7. 私たちにできること	18

# 再犯はなぜ起きる？

## ① 再犯を起す人の数は？

【資料】 刑法犯の再犯者率の推移



初犯者の数は減っているけど、再犯者の数はあまり減っていないね。

秋田県も全国の状況と同じく再犯が減らない問題を抱えているピヨ。

### MEMO

**再犯者**▶ 刑法犯により検挙された者のうち、前に道路交通法違反を除く犯罪により検挙されたことがあり、再び検挙された者をいう。  
**再犯者率**▶ 刑法犯検挙人員に占める再犯者の人員の比率をいう。



### 立ち直れないのはなぜ？

立ち直りがうまくいけば、再犯は減るのに…。

うまく立ち直ると再犯する人は何が違うのかな？

犯罪や非行の背景には、様々な原因が絡みあっているピヨ。

次のデータから、再犯へ繋がりやすい3つの困難が見えてくるピヨ!!

立ち直りも1人だと難しいぞ!!

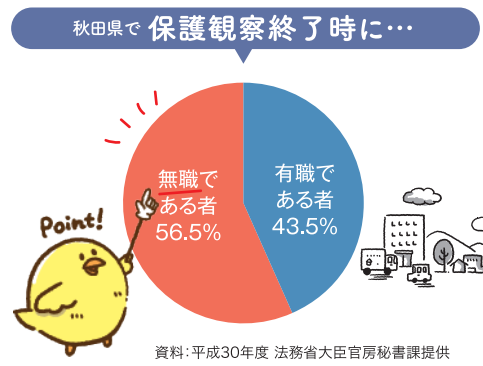
無職、病気、家が、お金…

わっ!!

どれどれ…

## ② 再犯へ繋がりやすい3つの困難

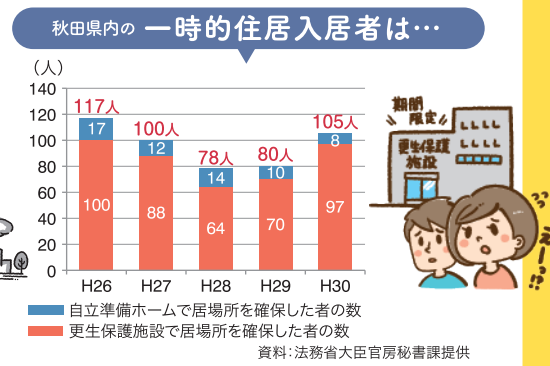
### 1 仕事の確保



なお、無職の人は有職の人より約3倍再犯の可能性が高くなる。

▶ 前科があることや知識・技能等の不足により、就職や就労の継続ができず生活困難に。

### 2 住居の確保

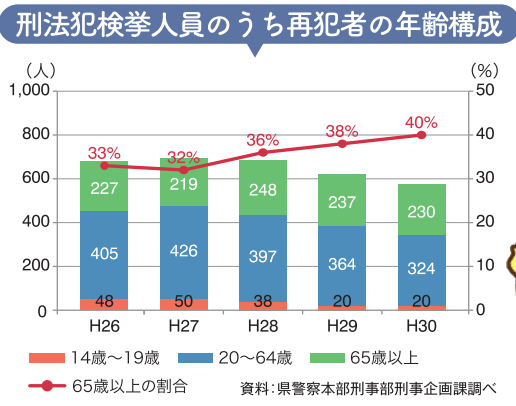


一時的住居入居平均期間は2～3ヶ月程度。法律で入居上限期間が定められています。

▶ 身寄りがなく、身元保証人や転居費用が確保できず、一時的住居を退去後、住むところがなく生活困難に。

### 3 高齢者の孤立

秋田県においては、刑法犯検挙人員のうち再犯者に占める高齢者の割合が増加している。



高齢者の再犯が減らないのはどうして？

経済不安や孤独の他、認知症など高齢者特有の問題も原因となっているピヨ。

▶ 必要な福祉的支援が得られず生活が立ち行かなくなり窃盗等の犯罪を犯してしまう。

▶ 適切な支援を受けることができると再犯リスクは低くなります

# 再犯のない秋田県へ!

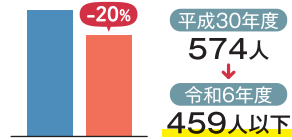
## — 秋田県再犯防止推進計画 —

### 目標

令和2~6年

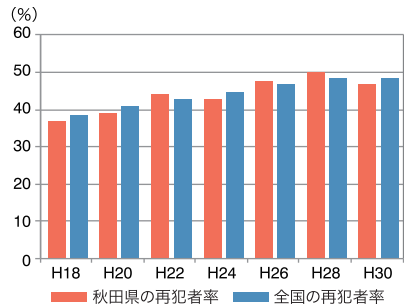
再犯者数

5年間で... **20%以上の減!!**



全国の再犯防止への取組の流れを汲んで  
秋田県でも計画目標が作られたピヨ!

### 秋田県と全国の再犯率の推移



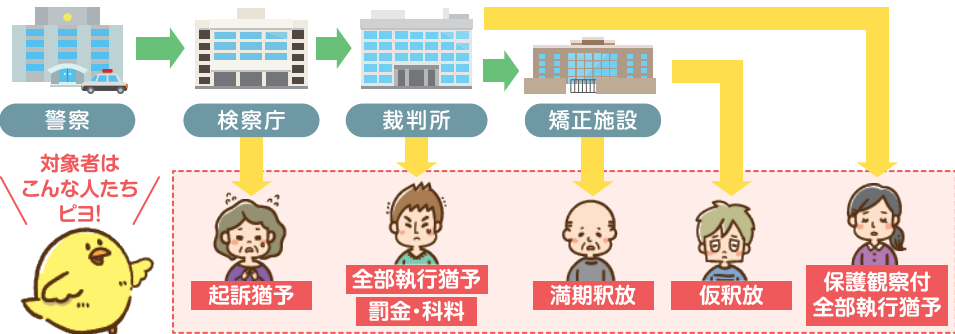
資料:法務省大臣官房秘書課及び秋田保護観察所提供  
※警察庁の統計による。

全国の刑法犯検挙人員に占める再犯者率は、平成18年の38.8%から48.8%(平成30年)に上昇。秋田県においても、再犯者率は48.4%(平成30年)となっています。平成28年12月に施行された「再犯の防止等の推進に関する法律」に基づき、国・県・民間団体等の役割分担を踏まえた県計画を策定。円滑な社会復帰に資する社会資源を整理・活用することで、再犯を防止するとともに、県民が安全で安心して暮らせる社会の実現を目指します。

国・県・民間の連携が大切なんだね!



## こんな人たちに再犯させない!!



再犯と言っても、罪の種類・刑の重さはいろいろあるんだね!

小さな犯罪も繰り返さないような計画ってどんなのだろう?

## どんな計画なの?

犯罪や非行をした人の中には、安定した仕事や住居、居場所がない、高齢で身寄りがいないなど、様々な支援を必要とする人が多く存在します。計画では、こうした人の円滑な社会復帰を後押しする支援内容の整理と関係機関・団体との連携体制を強化し、再犯防止の推進を図ります。

### 仕事

#### 県の取組

- ・就職活動に向けた相談・支援の充実
- ・生活困窮者への就労・生活支援等

#### 国関係機関・団体の取組

- ・職業相談等の就労支援(秋田労働局等)
- ・刑務所内における就労支援(秋田刑務所)
- ・就職活動支援(秋田保護観察所、秋田至仁会)
- ・協力雇用主の開拓・支援(秋田保護観察所)
- ・事業主等への支援(コレワーク東北)等

### 居場所

#### 県の取組

- ・住居の確保
- ・住宅扶助による家賃支給・定住支援等

#### 国関係機関・団体の取組

- ・更生保護施設や自立準備ホームなど、一時的住居の提供(秋田保護観察所)
- ・一時的住居退所後の住居調整(秋田至仁会、各自立準備ホーム)等

### 高齢・障害

#### 県の取組

- ・保健医療・福祉サービスの提供
- ・関係機関・団体と福祉分野の連携等

#### 国関係機関・団体の取組

- ・特別調整による支援(秋田保護観察所等)
- ・特別調整対象外の者への支援(秋田刑務所)
- ・入口支援における連携(秋田地方検察庁等)
- ・一時的住居入所中の支援(秋田至仁会等)等

### 学校

#### 県の取組

- ・学校等と連携した立ち直り・修学支援
- ・児童生徒の非行の未然防止等

#### 国関係機関・団体の取組

- ・生活環境調整(秋田保護観察所、保護司会)
- ・非行少年等に関する相談対応(秋田少年鑑別所)
- ・学力向上に向けた教科指導(秋田刑務所)
- ・非行の未然防止(保護司会、更生保護女性会)等

## 連携

秋田県再犯防止推進協議会

### 薬物

#### 県の取組

- ・薬物依存に関する相談・離脱支援
- ・自助グループ等民間団体への支援
- ・薬物乱用防止啓発キャンペーンの実施等

#### 国関係機関・団体の取組

- ・薬物依存離脱指導(秋田刑務所等)
- ・地域連携ガイドラインの実行(秋田保護観察所)
- ・依存問題を抱える家族会の開催(秋田保護観察所)等

### 広報・啓発

#### 県の取組

- ・社会を明るくする運動(以下「社明運動」)推進
- ・民間協力者に対する表彰等

#### 国関係機関・団体の取組

- ・保護司活動の環境整備(秋田保護観察所)
- ・社明運動や顕彰の実施(秋田保護観察所等)
- ・矯正展の開催(秋田刑務所)
- ・出前講座(秋田地方検察庁、少年鑑別所等)等

くわしくはこちらをご覧ください

秋田県再犯防止推進計画



## 秋田県ではさらに年齢に応じて重点施策を定めています!!

65歳未満の人に対して

① 仕事の確保

65歳以上の人に対して

② 住居 ③ 孤立させない

次のページから秋田県の3つの重点施策についてお伝えするピヨ!

再犯の防止に必要なこと

# 1 仕事の確保

どうして仕事の確保が大切なの？

**1 仕事もお金もない!! もう何もかもおわりだ!!**

**2 ぞして服役...** ...ぼくにも出来ることがある... 次こそちゃんと生きていきたい!!

**3 出所後...** ここぞ働かせてください!!

**4 どどこにも受け入れてもらえない...** どうやって生きていけば...?

受刑者にアンケートをしたところ、「生活苦」「金遣いのあらかさ」「仕事がない」「孤独だった」など、**経済状況が悪かったり、社会とのつながりが無いことが原因で犯罪に及んだ**という答えが多かった。出所後、同じ原因による再犯を防ぐためにも、**仕事に関する課題を一つ一つ解決していくための手助けが必要**ビヨ。

## 受刑者は「仕事」に関してこんな不安を抱えています

前歴があると雇ってもらえないかもしれない...

病気で満足に仕事ができないかも...

人間関係のトラブルを起こしたら...

仕事の基礎的能力や資格がない...

### 出所後、「仕事」に関してこんな支援が欲しい!

- 前歴等全部明かしても仕事ができる場所が欲しい!
- 一時的住居にいる間に就職して自立できるよう手助けが欲しい!
- 仕事探しについて気軽に相談できる相手が欲しい!
- 安定した生活がおくれるまでの**当面の生活費**を支援して欲しい!

受刑中から出所後の働くことや当面の生活が不安なんだね。出所後の支援が大切なんだね!

出典：令和元年度秋田県の再犯防止に関する地域の実態調査アンケート結果

## 行政や関係機関・団体が連携して、こんな支援をしています!

### 就職活動を幅広くサポートします!

職業相談やキャリアカウンセリング、刑務所内企業説明会の開催、職場見学、職業訓練等、**きめ細かにサポート**します。

### 生活保護制度等で自立をサポート!

生活困窮者や障害者など、対象者の状況に応じて、**生活保護制度による生活支援**を行います。

### 暴力団離脱者受入に協賛する企業の拡大!

離脱者雇用への理解と協力要請や、雇用報奨金制度を周知するなどして**協賛事業所の維持・拡大**を図っています。

### 協力雇用主の維持・拡大を支援しています!

**新たな協力雇用主の開拓活動**や、トライアル雇用制度の活用あっせん、職場体験講習の実施等により支援しています。

### 刑務所出所者等就労奨励金制度があります!

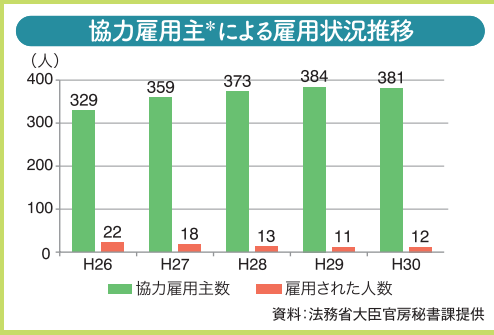
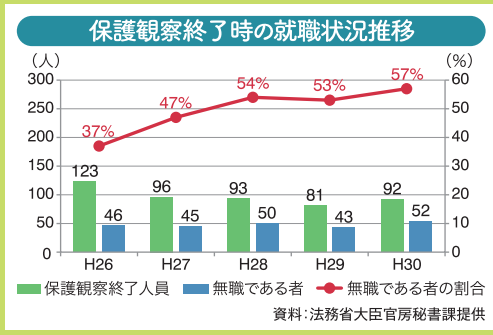
犯罪をした者等を雇用し、指導内容や出勤状況の報告に協力された**協力雇用主**に対し、**奨励金の支給が可能**です。

### 農林水産業に興味ある方を応援!

農林水産業に就業を希望する者に対し、**必要な資格や技術習得等を支援**します。

## 秋田県の現状は?

保護観察終了時 **無職が約50%**



「**技能・資格・能力不足**」や「**マナー、姿勢の問題**」等、本人が採用条件を満たしていない場合や、「**人間関係等のトラブル**」や「**早期離職のリスク**」等、採用後の懸念もあり、協力雇用主\*による雇用実績は僅かにとどまっている。

\*協力雇用主：犯罪・非行の前歴等のために定職に就くことが容易でない保護観察または更生緊急保護の対象者を、その事情を理解した上で雇用し、改善更生に協力する民間の事業主のこと。

就職活動の事前準備と、就職後のフォローが重要なビヨ!



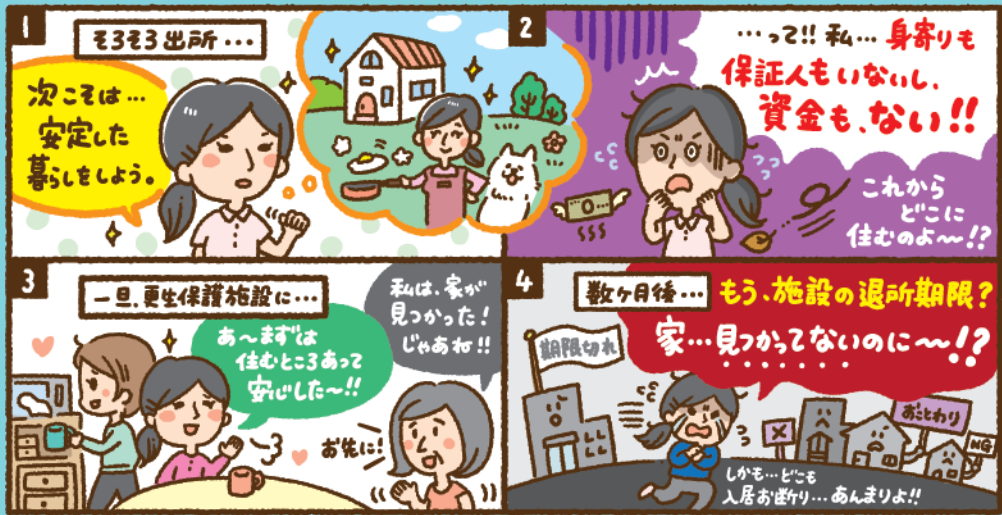


再犯の防止に必要なこと

# 2 住居の確保



## どうして住居の確保が大切なの？



受刑者へのアンケートの結果、「住居関係」の不安を抱えている人が、「仕事関係」の次に多かったんだ。出所後「更生保護施設\*1」や「自立準備ホーム\*2」に一時的に住むことができるけれど、平均入所期間は2~3カ月で、入所上限期間も法律で決まっているんだ。安定した暮らしで再犯を防ぐためにも、早く住居をみつける支援が必要ピコ!



\*1 更生保護施設：法務大臣の認可を受けて運営している施設で、帰住先が無い矯正施設出所者等が集団で生活し、自立に向けた生活指導などを行う専門の職員がいる施設。  
\*2 自立準備ホーム：保護観察所に登録された社会福祉法人などが、帰住先が無い矯正施設出所者等を受け入れ、施設で生活を送りながら、ホームの職員が毎日生活指導などを行い、自立への準備を行う施設。

## 受刑者は「住居」に関してこんな不安を抱えています

頼れる親族もないし、そもそも出所後はどこに住めばいいの...  
保証人もいないし、家賃滞納歴があるから保証会社を使えない...  
前歴を理由に入居を断られるかも...  
本人の努力だけでは解決できない不安や問題が多いんだね...

居住地が決まっていなくて、仕事探しも困難になる...  
住居を確保できたとしても、周囲と馴染んで生活できるだろうか...

これからどこに住むのよ...!!  
保証人もいないし、資金もない!!  
これは...どこに住むのよ...!!

出典：令和元年度秋田県の再犯防止に関する地域の実態調査アンケート結果



## 行政や関係機関・団体が連携して、こんな支援をしています!

### 一時的な住居の確保!

保護観察・更生緊急保護・特別調整対象者に対して、更生保護施設や自立準備ホームといった一時的な居住先について支援しています。これら一時的住居は、入所中に退所後の住まいの確保に向けた調整も行っています。

更生保護施設や自立準備ホームが、矯正施設出所から再スタートへの架け橋になっているピコ!



### 県営住宅への公平な入居機会の確保!

一時的住居から退所する際の一選択肢として、県営住宅の公平な入居機会確保に努めます。

### セーフティネット住宅の登録促進!

登録促進により、住宅確保要配慮者の入居を拒まない住宅の充実を図ります。

### 住宅扶助による支援!

生活保護が必要となる、犯罪をした人等に対して住宅扶助による家賃の支給を行い、定住に向けた支援を行います。

### ボランティアによる見守り支援!

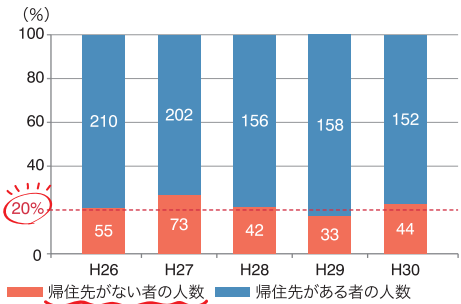
犯罪をした人等が地域生活において孤立しないよう見守り支援を行い、「心の居場所」確保に努めます。



## 秋田県の現状は?

## 刑務所出所時 帰住先未定者が約20%

秋田刑務所出所者のうち帰住先がない者の推移



帰住先がないと、刑務所を出所した後に安定した生活をおくることは難しいね...

さらにグラフの「帰住先がある者」のうち、県内の一時的住居に入所した人は年間20人前後で、他県矯正施設出所者等を含めると、入所者が合計100人を超える年もあるピコ!!その人たちの次の住居を確保することも、再犯防止のためにとっても重要ピコ!!





再犯の防止に  
必要なこと

# 3 高齢者等への支援

## どうして高齢や障害のある出所者への支援が大切なの？



受刑者が高齢者や障害者である場合、出所時点で無職だったり、頼れる親族がいなくて居場所の確保が難しいことが多いんだ。再犯を防ぐために関係機関が連携して、周りの理解を得ながら適切な保健医療・福祉サービスを受けてもらうことで社会から孤立しないように支援することが必要ピヨ!



## 高齢・障害のある受刑者はこんな不安を抱えています

入所前も障害や年齢で雇ってもらえなかった。出所後も仕事に就けないんじゃないか...

何度も家族に迷惑をかけたし、家族の助けは期待できないな...

刑務所暮らしが長かったから、出所後の生活が想像できず不安だよ...

この年齢からまた働くなんで、労働意欲が湧いてこないよ...

福祉施設に入所したとして、他の入所者や職員とうまくやれるだろうか...

出典：令和元年度秋田県の再犯防止に関する地域の実態調査アンケート結果



## 行政や関係機関・団体が連携して、こんな支援をしています!

### 矯正施設出所者への福祉的支援(出口支援)を実施!

秋田県地域生活定着支援センターにおいて、秋田保護観察所や矯正施設、市町村福祉分野と連携し、障害者手帳の交付、社会福祉施設等への入所等の保健医療・福祉サービスが利用できるよう支援(特別調整\*)します。

### 起訴猶予者等への福祉的支援(入口支援)を実施!

起訴猶予や執行猶予となった者等に対して、秋田地方検察庁や秋田保護観察所、弁護士、市町村福祉部門等と連携した保健医療・福祉サービスの円滑な利用に向けた支援を実施します。

### 知的障害に関する相談や支援を行っています!

矯正施設から療育手帳申請があった場合、県の福祉相談センターが矯正施設への出張面接により判定を行う他、判定により得られた特徴等に基づき、施設出所後の生活について助言等を行います。

### 精神障害に関する相談や支援を行っています!

県の精神保健福祉センターが、電話相談窓口や来所窓口において、犯罪をした者等や秋田保護観察所等の関係機関からの精神保健福祉に関する相談に応じ、必要な助言等を行います。

### 特別調整\*に該当しない人への支援も実施!

刑務所に配置されている社会福祉士により、特別調整\*に該当しない高齢または障害を有する受刑者に対して、福祉制度の情報を提供するなどの社会復帰支援を行います。

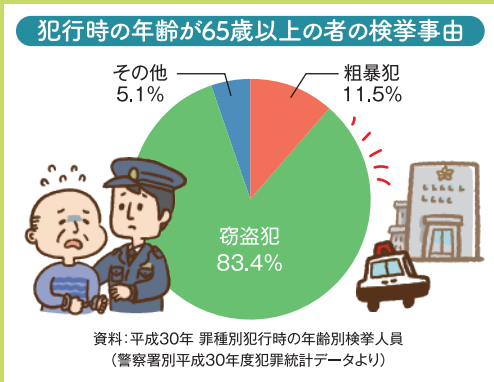
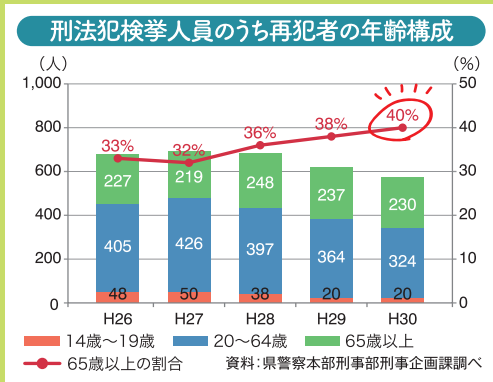
\*特別調整：高齢(おおむね65歳以上)又は障害を有する入所者等のうち、適当な帰住予定地が確保されていない者を対象として、特別な手続きに基づき帰住予定地の確保やその他必要な生活環境の整備を行うこと。

## 高齢・障害者の再犯防止のためには、福祉的な出口支援と入口支援の両方が重要ピヨ!



## 秋田県の現状は?

### 再犯者に占める高齢者の割合が約40%



罪状と合わせてみると普通に暮らすことが経済的に厳しいことも原因になっているのかな?

特有の課題の多さが高齢者の再犯の高さの原因になっているのが現状ピヨ...



# 私たちの生活とのつながり

円滑な社会復帰を促進することを目的に、  
罪を犯した人たちは様々な形で私たちの生活に役立つ活動や作業を行っているピヨ。

ここでは私たちの生活と特に身近な  
「社会貢献活動」と「刑務作業」について紹介していくピヨ!

## 社会貢献活動って何?

保護観察中の人たちの立ち直りを目的に実施しているもので、平成27年6月には、一部の方に社会貢献活動を義務付ける制度も導入されました。

参加した人たちは、『社会の役に立つことの体験』、『活動を通じた人とのかかわり』、『自分でもできる』という気づきを得て、社会貢献の意義やルールを守ることの大切さに気づくことが期待できます。

### MEMO

保護観察中の人 ▶ 犯罪や非行をして保護観察所の保護観察を受けることとなった人で、日頃は保護観察官や保護司の指導を受け、社会で生活しています。

## 刑務作業って何?

刑務作業は、刑法に規定された懲役刑の内容であるとともに、受刑者の矯正及び社会復帰を図るための重要な処遇方策の一つで、全国の刑事施設(刑務所、少年刑務所及び拘置所)において実施されています。

### 刑務作業の目的

規律ある生活態度及び  
共同生活における  
自己の役割・  
責任の自覚を  
助長します。

技能の習得により  
円滑な社会復帰を  
促進します。

心身の  
健康を維持し、  
勤労精神を  
養成します。

目的はわかったけれど、  
具体的にはどんなことを  
しているのかな?

刑務作業には、「生産作業」「社会貢献作業」「職業訓練」「自宮作業」の4つがありますが、ここでは私たちの生活と特に身近な「生産作業」と「社会貢献作業」についてご紹介するピヨ。

こちらを見てほしいピヨ!

## 皆さんの身近なところで活動しています

公共の場所での清掃や、福祉施設での介護補助のほか、落書き消しや除雪など、地域のニーズに応じて幅広い活動を継続的にを行います。

### 例えば… 公共の場での清掃



### 例えば… 福祉施設での介護補助



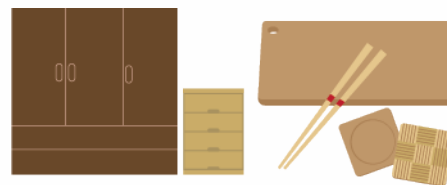
社会貢献活動の現場では、参加者の社会性の向上等の効果を感じられているよ!  
今後も保護観察中の人たちが社会と触れ合う機会を確保し続けるためにも、ボランティアの方々や活動先の福祉施設等の理解と協力を得ていくことが重要なんだピヨ!

### 生産作業

生産作業では、伝統工芸品や日用品等、様々なものが製造されており、製作された製品は総じて「**刑務所作業製品**」と呼ばれています。

刑務所作業製品のうち、一部は刑務所・地方・全国単位で開催される「**矯正展**」等で購入することができます。

秋田刑務所では、タンスやまな板等の木工製品を主に生産し、矯正展にも出展しています。



矯正展の情報はこちらから!

法務省 矯正展



### 社会貢献作業

公園の除草作業等、社会に貢献していることを受刑者が実感できるような作業に対し、受刑者の労務を提供することをいいます。

最近では、新型コロナウイルス感染症への対応のため役立ててほしいと、社会貢献作業により**受刑者がアイソレーションガウンを製作し、自治体等を通じて医療機関に配布**したことが話題になりました。

秋田刑務所では、受刑者が公共施設の備品修繕を行う等、私たちの生活と身近なところで貢献しています。



見守られながら頑張ってるピヨ!





## 一時的住居職員



お話を聞いた保護司のAさんは、県内の一時的住居で施設長を務めていたことがある人なんだピヨ!

元・施設長  
Aさん



### 一時的住居ってどんなところ?

刑務所や少年院を出所し帰住先がない人の再出発を支える施設です。一時的住居に入居する人っていうのは、ほとんどの場合社会に出ることに不安を抱えています。住むところもなければ仕事もない、当然お金もないわけです。いくら本人が更生したいと思っていても、そのままだとまた再犯するしかなくなってしまふ。入居している間は住居、食事を提供しながら保護司や関係機関と連携して仕事や住居を探したり、医療のあっせんなどを行うほか、金銭面や飲酒などの生活指導をしながら更生へ向けた手助けをしています。高齢者や障害者の場合は医療機関の手配、生活保護の受給手続きまで行いますが、若い人だとまず仕事を見つけるのが先決。仕事が決まらないうと住居の確保も難しいですから。



(イメージ) 入居者が抱える不安や悩みにアドバイスすることもあります。

### やってよかったと思うことはありますか?

仕事先や住むところが決まれば、「ああ良かったな」と思いますが、一時的住居を巣立った後や、保護観察期間終了後の方が心配です。残念ながら戻ってきてしまう人もいますので、やはり「仕事をする」ことが大切で、仕事をして家庭を持つことなどの目標ができれば、更生

できる確率は高まると思います。そうして何年後かに、更生して元気に暮らしているよと聞かえてくると、本当にやって良かったなと感じますね。

### とても大変なお仕事だと感じますが…

みんなは大変だなんていうんだけど、自然体でやってきたせいか、私の人生でこれが当たり前だよなって感じで(笑)。私の考えだけど、行動をして結果を出すのが一番大事なことだと思っています。私がある程度率先して良い環境を作るところまで伴走してサポートする。それが更生のスタートラインだと思ってやらせてもらっています。

犯罪をした人を見守るというのはなかなか理解し難いところがあるかと思いますが、地域の方々の理解と協力がないと、彼らの行き場がなくなり、また再犯してしまいます。再犯防止について、どうか理解とご協力をお願いします。

### き〜ちゃんMEMO

犯罪をした人を社会に送り出すってすごく大変な事なんだと考えさせられたよ…。一人ひとりが良い方向に進めるように見守っているAさんの優しさを感じたピヨ!



## 協力雇用主



お話を聞いた協力雇用主のBさんは、経営する建設会社で犯罪をした人を雇う他にも保護司もしている人なんだピヨ!

協力雇用主  
Bさん



### なぜ協力雇用主になったのですか?

夫が知り合いの保護司に頼まれたのがきっかけです。懸命に働く彼らを目にして「更生してもらいたい」と強く思うようになり、会社事務所の2階を改築して寮を造りました。まずは行くあてのない彼らの衣食住を整えてあげることで、更生できる可能性が高まると考えたからです。他にも私たちのような雇用主が必要だと感じました。30年ほど前なので、当時は協力雇用主という制度が無かったのですが、その後、県やほかの事業主に働きかけ、協力雇用主を増やしていきました。

### 実際に雇用してみようでしたか?

当社事業の性質上、彼らが他人に接触する機会はありませんでしたが、社内には女性もいましたから出勤時間をずらして接触しないように配慮しました。正直なところ怖い思いもしたし、問題は数えきれないくらい起きました(笑)。犯罪者を雇い、住ませていることで近所から苦情が寄せられたことも…。

### そんな大変なことを続けられた理由は?

「運命」ですかね(笑)。困っている人を助けるのは当たり前。だから私の中では協力雇用主になって立ち直りの手助けをすることも当たり前の感覚なんです。普通の人は「汚いものは触りたくない」と思いますが、私は「拭けばキレ

イになる」と思っています。彼らに「更生したい」という思いがある限り、手を貸してあげたい。働く場所が無かったら、お金も住むところもなくて、また(刑務所に)戻っちゃうでしょ。

### 協力雇用主ってどうあるべき?

とりあえずの場所でいいと考えています。うちの会社の仕事が合えば長く勤めてもらってもいいけど、必ずしもその人に合うとは限らない。とりあえずここで働いて、お金を貯めて、やりたいことを見つけて、次の職場に行くためのステップになればいい。

社会の「犯罪者を雇いたくない」という偏見も根強いけれど、彼らが更生しようと思うその時、手を差し出すことができればそれが「立ち直り」の第一歩になると信じています。



(イメージ) 未来へ歩んでいくための「とりあえずの場所」がいい。

### き〜ちゃんMEMO

雇用するだけではなく、住まいや食事の世話や人生相談…と向き合ってきたBさん。立ち直りのための「とりあえずの場所でいい」という言葉が印象的だったピヨ。



# 私たちに できること

事業主の  
皆様へ

## 協力雇用主に 登録してみませんか？

協力雇用主は、犯罪をした者等の自立及び社会復帰に協力することを目的として、犯罪をした人等を雇用し、又は雇用しようとする民間の事業主の方々です。興味を持っていただいた事業主の方は、まずは最寄り又は事業所の所在地を管轄する保護観察所にご連絡ください。

青年の  
皆様へ

## BBSに 入会してみませんか？

BBSは、様々な問題を抱える少年に、兄や姉のような身近な存在として接しながら支援し、犯罪や非行の無い地域社会の実現を目指す、青年ボランティア団体です。BBSの趣旨に賛同し、誠意と熱意のある方ならどなたでも参加することができます。入会等に関するお問い合わせは、居住地を管轄する保護観察所までご連絡ください。

※BBS=Big Brothers and Sisters Movement

くわしくはこちらを  
ご覧くださいピヨ!

更生保護を支える人々



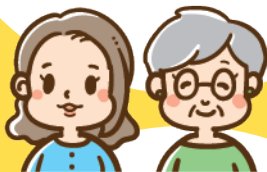
協力  
できるかな?



地域の  
皆様へ

## 保護司に なりませんか？

保護司は、非行や犯罪をした人の立ち直りを地域で支える更生保護のボランティアで、保護観察を受けている人と面接を行い指導や助言をするほか、矯正施設に入っている人がスムーズに社会復帰できるよう、帰住先の生活環境の調整や相談などを行っています。興味を持っていただいた方は、居住地を管轄する保護観察所までご連絡ください。



女性の  
皆様へ

## 更生保護女性会に 入会してみませんか？

更生保護女性会は、一人ひとりが人として尊重される社会、だれもが心豊かに生きられる社会の実現を目標に、女性の持つ温かさや細やかさ、だれもが持っている善意の心を生かして活動している女性ボランティア団体です。会の趣旨に賛同する女性であれば、どなたでも参加することができます。入会等に関するお問い合わせは、居住地を管轄する保護観察所までご連絡ください。



# あしがき



いかがでしたか？

罪を犯した人を取り巻く環境や本人の心理状況はまさに千差万別で、このハンドブックに掲載していることは、ほんの一例に過ぎません。

ただ、再犯を防ぐためには私たち地域住民の理解や協力が必要であることは確かです。

再犯を防ぐことは、罪を犯した人の立ち直りはもちろん、私たちが安心できる地域づくりにもつながります。このハンドブックを読んでくださった皆さんには、このことについて少しでも何か感じ取っていただき、罪を犯した人の心に耳を傾けることの意義について、考えていただくと嬉しいです。

私たちみんなで“豊かな秋田”をつくっていきましょう。



# 再犯防止に関する相談窓口一覧

秋田県では、秋田県再犯防止推進計画に基づき、国、県及び関係団体等が連携して再犯防止推進に係る取組を実施しています。秋田県再犯防止推進計画や本誌7頁をご覧ください、関係する取組等について相談やお問い合わせがある場合は、以下の窓口にご連絡ください。



## ● 秋田県

地域	相談窓口	電話番号
鹿角郡・北秋田郡	北福祉事務所 企画福祉課	☎ 0186-52-3951
山本郡	山本福祉事務所 企画福祉課	☎ 0185-52-5105
南秋田郡	中央福祉事務所 企画福祉課	☎ 018-855-5175
仙北郡・雄勝郡	南福祉事務所 企画福祉課	☎ 0182-32-3294
秋田県全域	福祉相談センター	☎ 018-831-2301
秋田県全域	精神保健福祉センター	☎ 018-831-3946

※生活保護制度や生活困窮者自立支援制度に関する問い合わせは、希望帰住先が市の場合は市の福祉事務所へ、希望帰住先が町村の場合は、管轄する県の福祉事務所にお問合せください。

## ● 関係機関・団体等

相談窓口	電話番号
秋田保護観察所	
秋田県保護司会連合会(秋田保護観察所内)	
秋田県更生保護女性連盟(秋田保護観察所内)	☎ 018-862-3903
秋田県BBS連盟(秋田保護観察所内)	
NPO法人秋田県就労支援事業者機構(秋田保護観察所内)	
秋田刑務所	☎ 018-862-6581
秋田地方検察庁	☎ 018-862-5581
秋田労働局 職業安定部 職業対策課	☎ 018-883-0010
秋田少年鑑別所(秋田法務少年支援センター)	☎ 018-865-1222
仙台矯正管区矯正就労支援情報センター室(コレワーク東北)	☎ 0120-29-5089
秋田県地域生活定着支援センター	☎ 018-884-1414
秋田県警察本部 刑事部 組織犯罪対策課	☎ 018-863-1111

発行  
(令和2年10月)

秋田県健康福祉部 地域・家庭福祉課  
☎ 018-860-1342

URL <https://www.pref.akita.lg.jp/pages/genre/11927>

